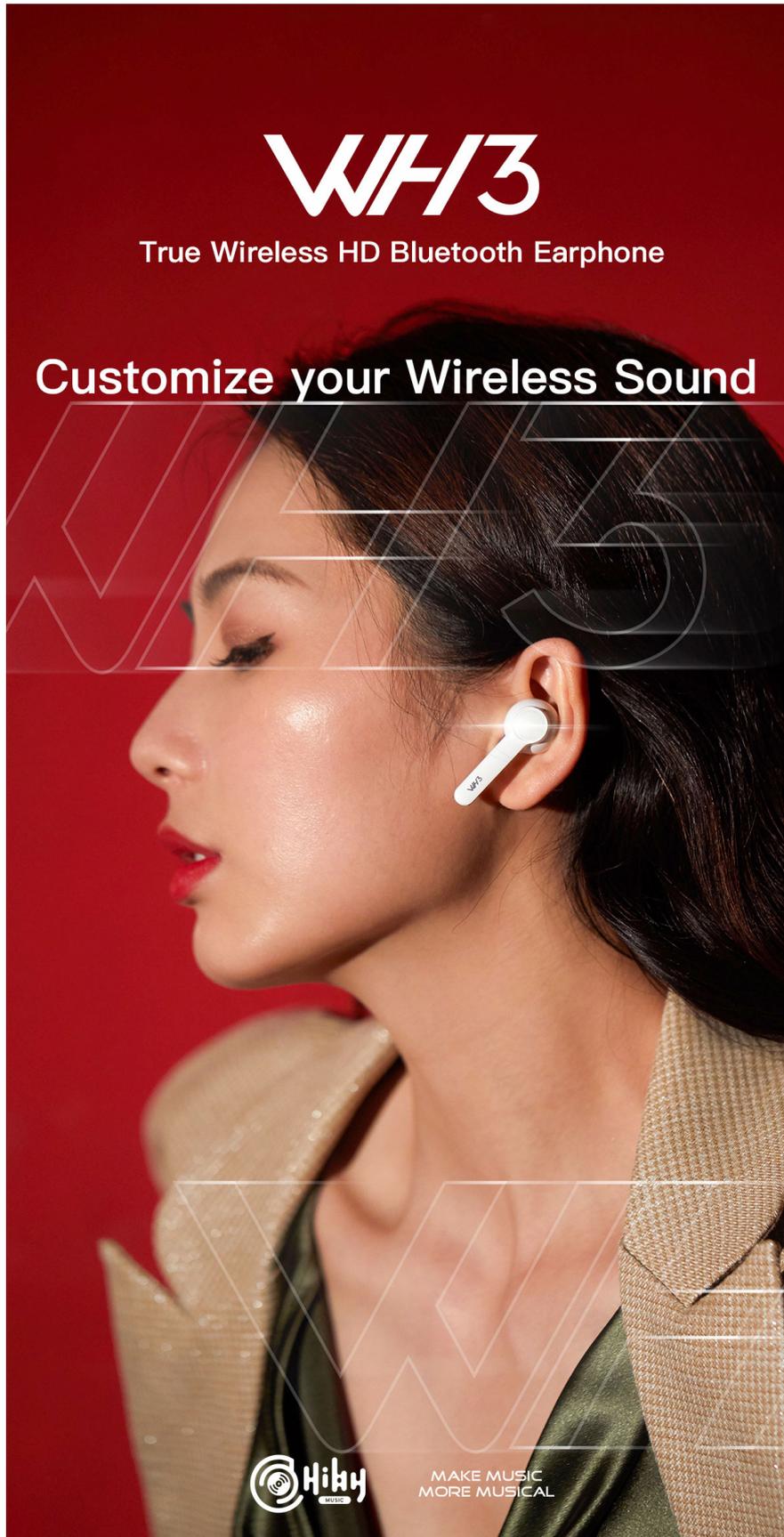


# HiBy WH3 ユーザーマニュアル

## WH3

True Wireless HD Bluetooth Earphone

Customize your Wireless Sound



MAKE MUSIC  
MORE MUSICAL

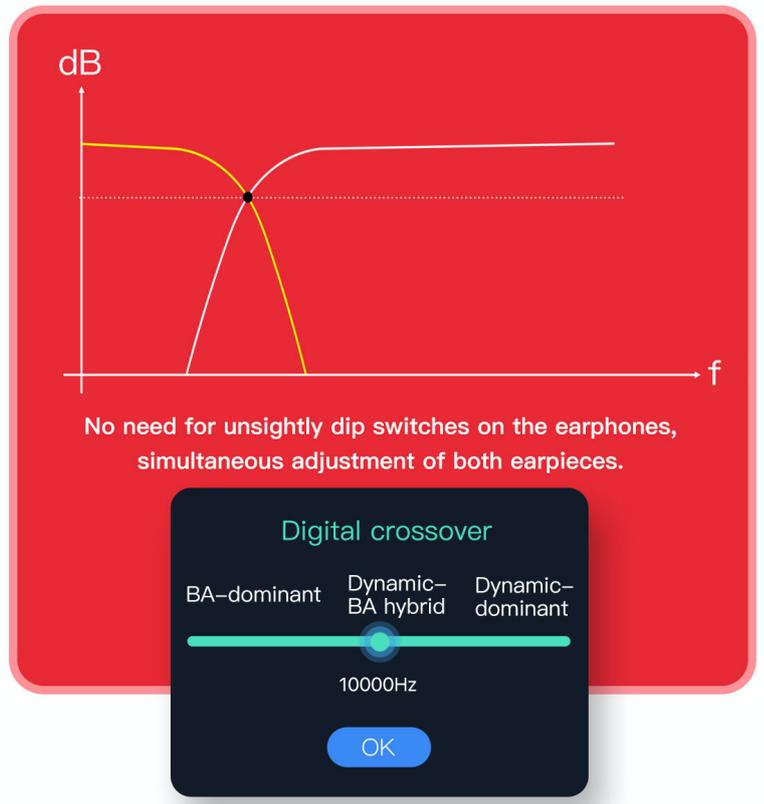


## 目次

本体説明	3-5
Bluetooth接続	6-7
HiBy Blue	8-13
インジケータ / 自動動作	14
ジェスチャーコントロール	15
OTAアップデート / 充電	16
リセット機能	17
注意事項	18-19
本体仕様	20-21

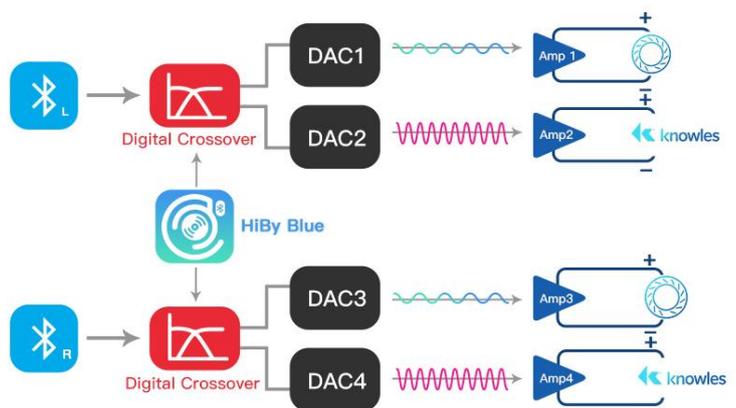
## ■調整可能なデジタルクロスオーバー

HiByの革新的な哲学を象徴する、3つのクロスオーバーモードに関する技術が使用されています。



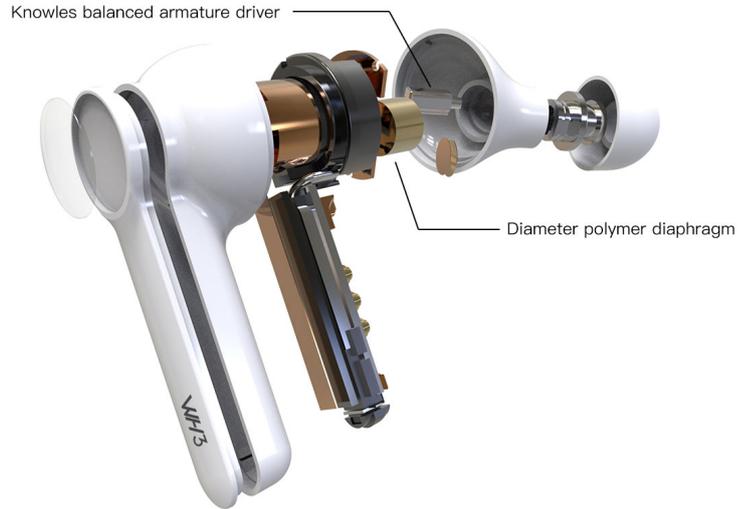
## ■バランスアウト用の4ウェイDACとアンプ

各ドライバー専用にDACとアンプが内蔵されています。各イヤピースの出力電力は最大125mWです。オーディオ入力は、最大96kHz/24ビットをサポートします。



## Dynamic + Balanced Armature drivers

Knowles balanced armature coupled with large diameter polymer diaphragm; the gold standard of HiFi driver complement, brought to the digital age via phase-matched digital crossovers!



## ■ダイナミック +バランスドアーマ チュアドライバー

大口径のポリマーダイアフラムとバランスドアーマチュアを組み合わせ、次世代レベルのクリアでリアルな音を提供します。

## ■第8世代CVC

iOSとAndroidをサポートし、第8世代CVC (Clear Voice Capture) テクノロジーをサポートします。

## ■ Qiワイヤレス充電

WH3=45 mAh

バッテリーケース=400 mAh

フル充電で5時間使用可能。

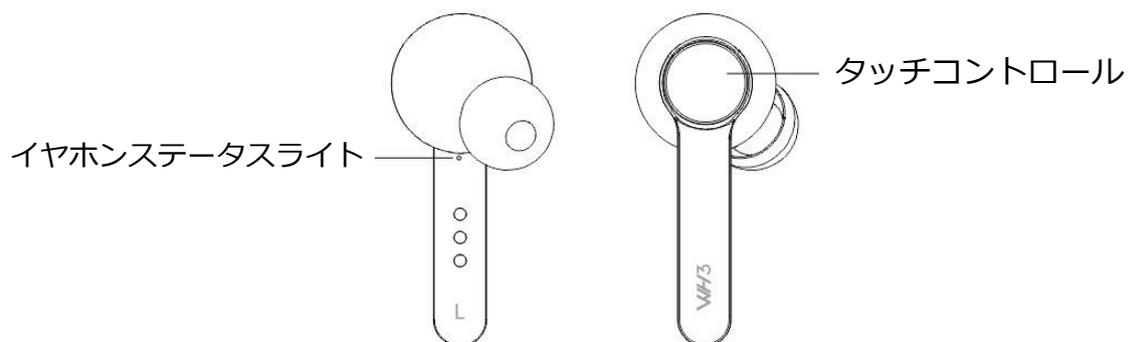
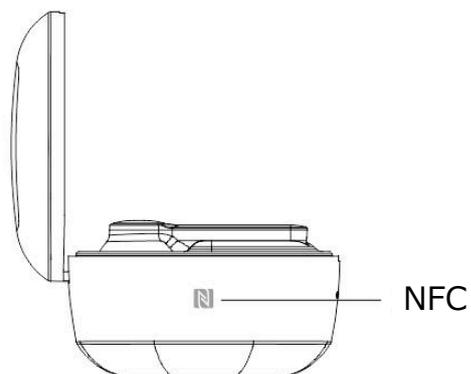
バッテリーケース併用でトータル24時間使用可能。

## Qi Wireless charging

Qi Wireless charging to keep your earpieces topped up anywhere.



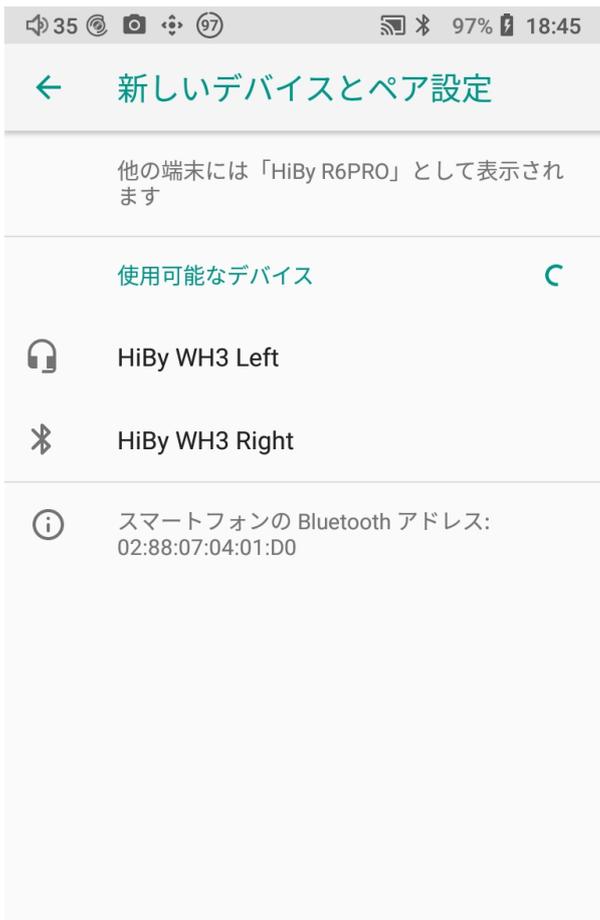
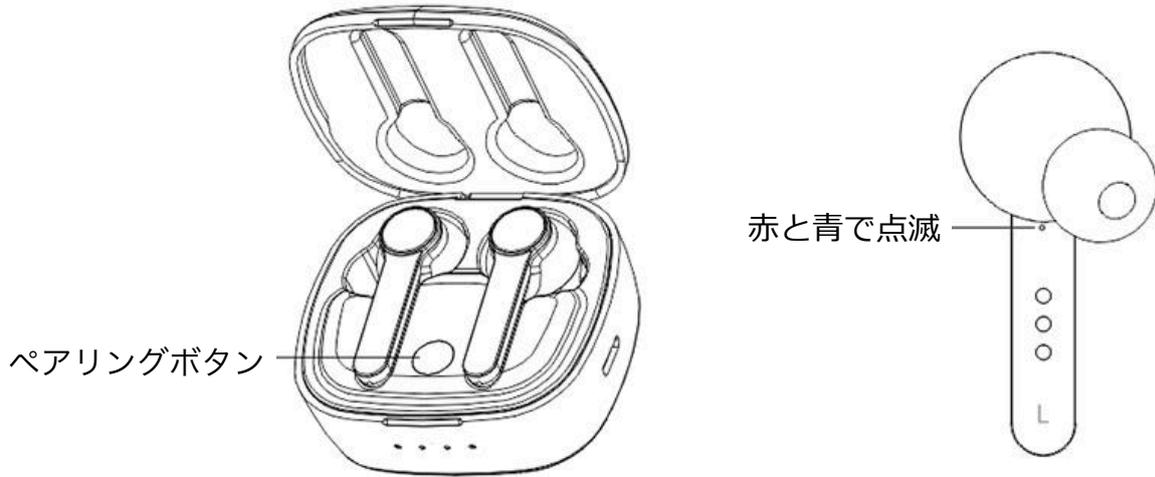
# 本体説明



## 付属品

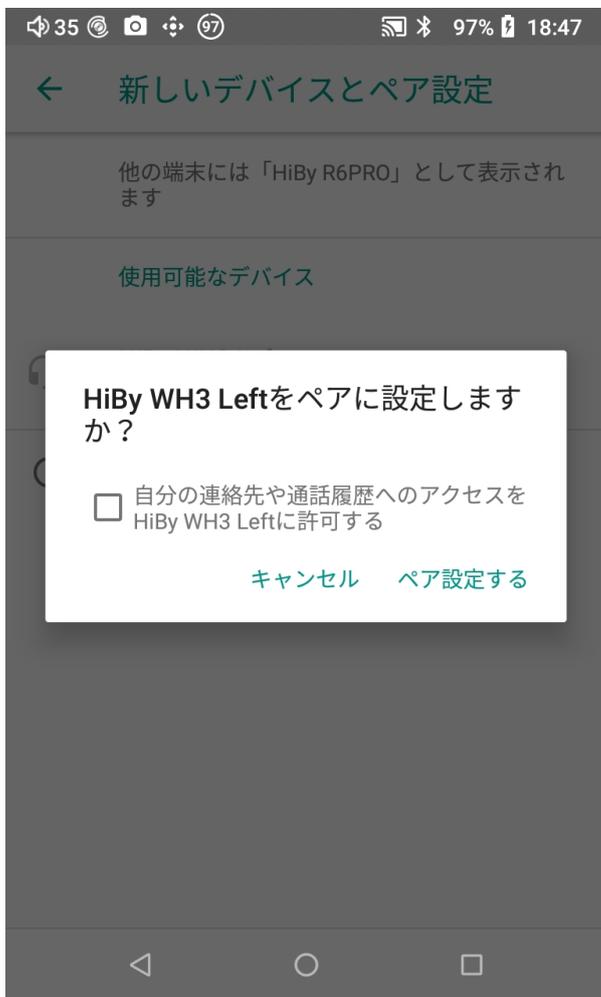
USB-A to USB-Cケーブル/クリーニングツール/イヤピースS,M,L/クイックガイド/保証書

# Bluetooth接続



- 1.イヤホンの充電容器のカバーを開け、ペアリングボタンを押してイヤホンをペアリングモードにします。
- 2.イヤホンを取り出し、ペアリングモードになっていることを確認します。  
(左側のイヤホンのライトが青と赤に点滅している必要があります)  
イヤホンが充電容器に入っている間に行ったペアリングは、イヤホンを取り出したときは無効になります。
- 3.スマートフォンでBluetoothメニューの“新しいデバイスとペア設定する”を選択。  
「HiBy WH3 Left」を選択してWH3とペアリングします。

※正しくペアリングするには、常に“Left”のWH3とペアリングしてください。

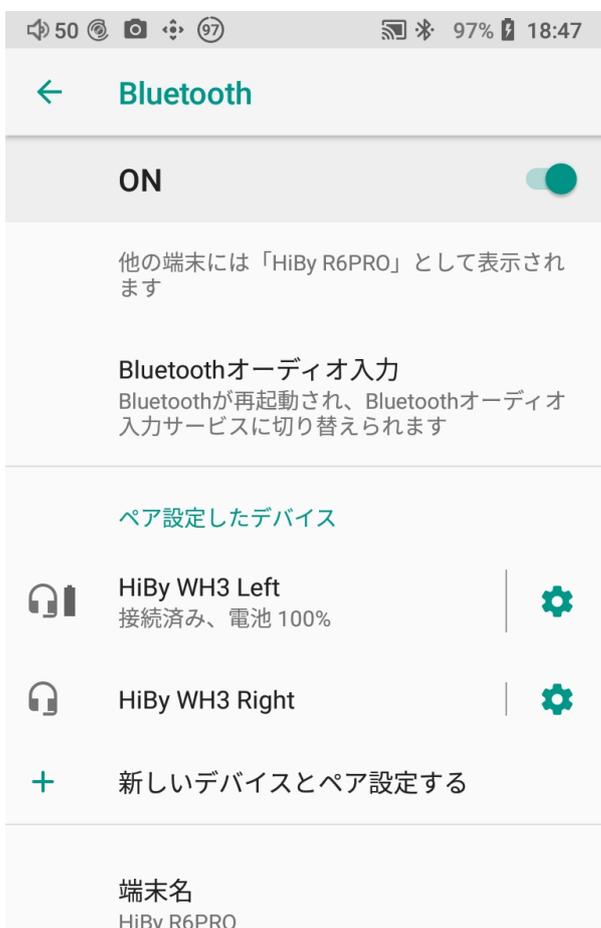


4.ペアリング中にこのポップアップウィンドウが表示されたら、「ペア設定する」をタップしてペアリングを完了します。  
Right側もペア設定を求められるので、ペア設定します。

※プレイヤーによっては、Right側のペアリングを求められない場合があります。L側とのペアリング作業のみで、正しく接続出来ます。

※TWS+をサポートするデバイスは、WH3 Rightとのペアリングを要求しません。

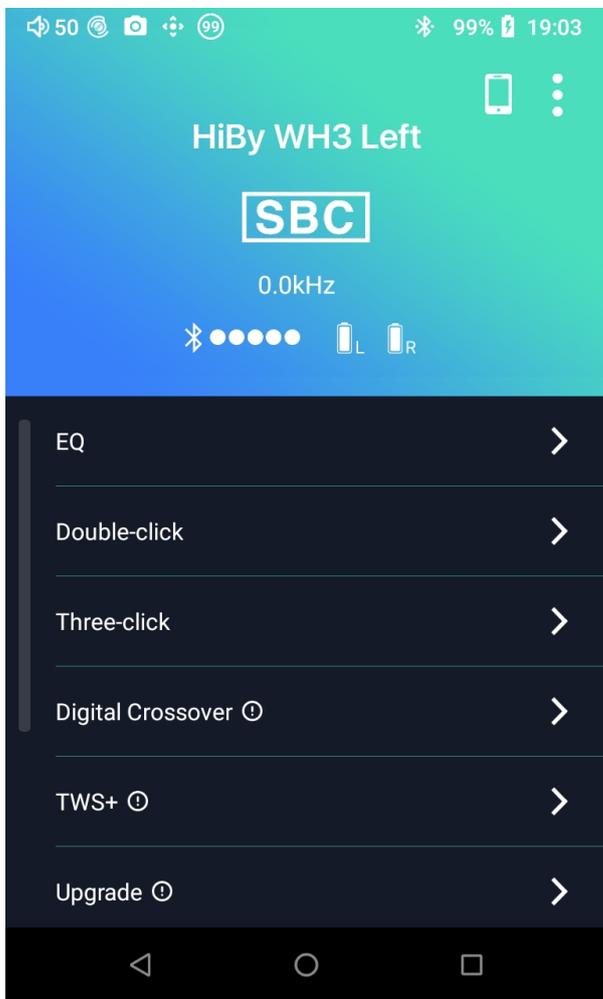
※NFCをサポートするAndroidデバイスは、NFCを使用してWH3とペアリングできます。



5.ペアリングが完了され、“接続済み”と表示されます。

これで、WH3とペアリングが完了し、音楽を聴く事が出来ます。

アプリのHiBy Blueを使用しなくても、この接続方法で音楽を聴く事が出来ます。

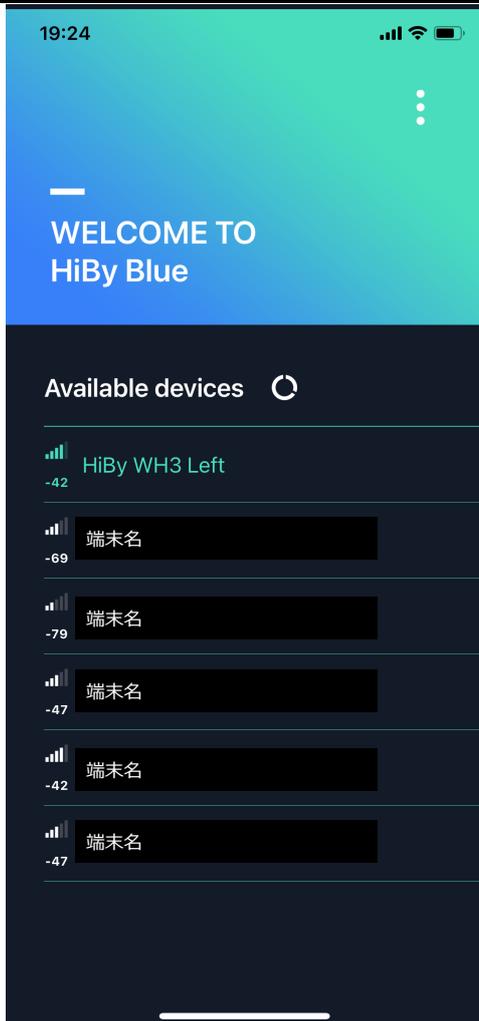


## 6. HiBy Blueを起動します (Android端末)

Android端末の場合は、HiBy Blueを起動するとWH3と接続済みになります。

最初はSBC接続になりますが、音楽を再生すると状況に応じてBluetoothコーデックが変わります。

※Android端末の場合は、WH3をペアリングモードにしてからHiBy Blueを立ち上げて、「HiBy WH3 Left」を選択すると、Bluetooth接続とHiBy Blueとの接続を同時に完了出来ます。



## 7. HiBy Blueを起動します (iphone)

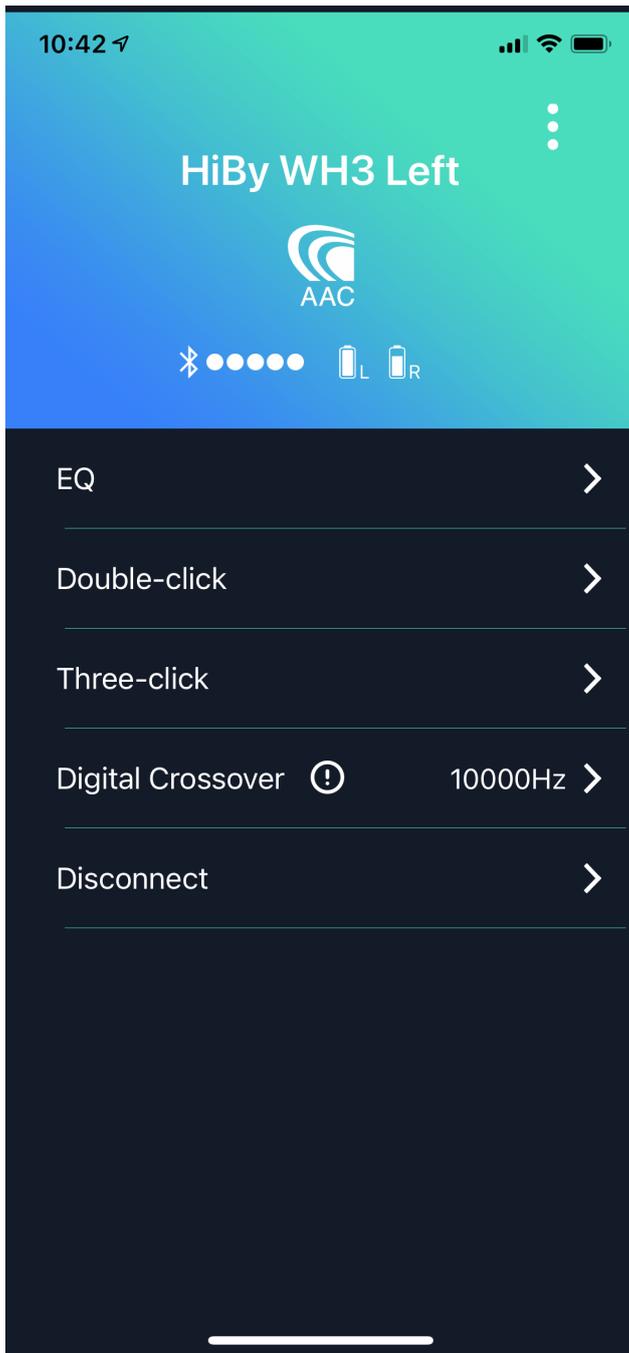
「HiBy WH3 Left」を選択すると、HiBy Blueとの接続を完了出来ます。

## HiBy Blue WH3メニュー

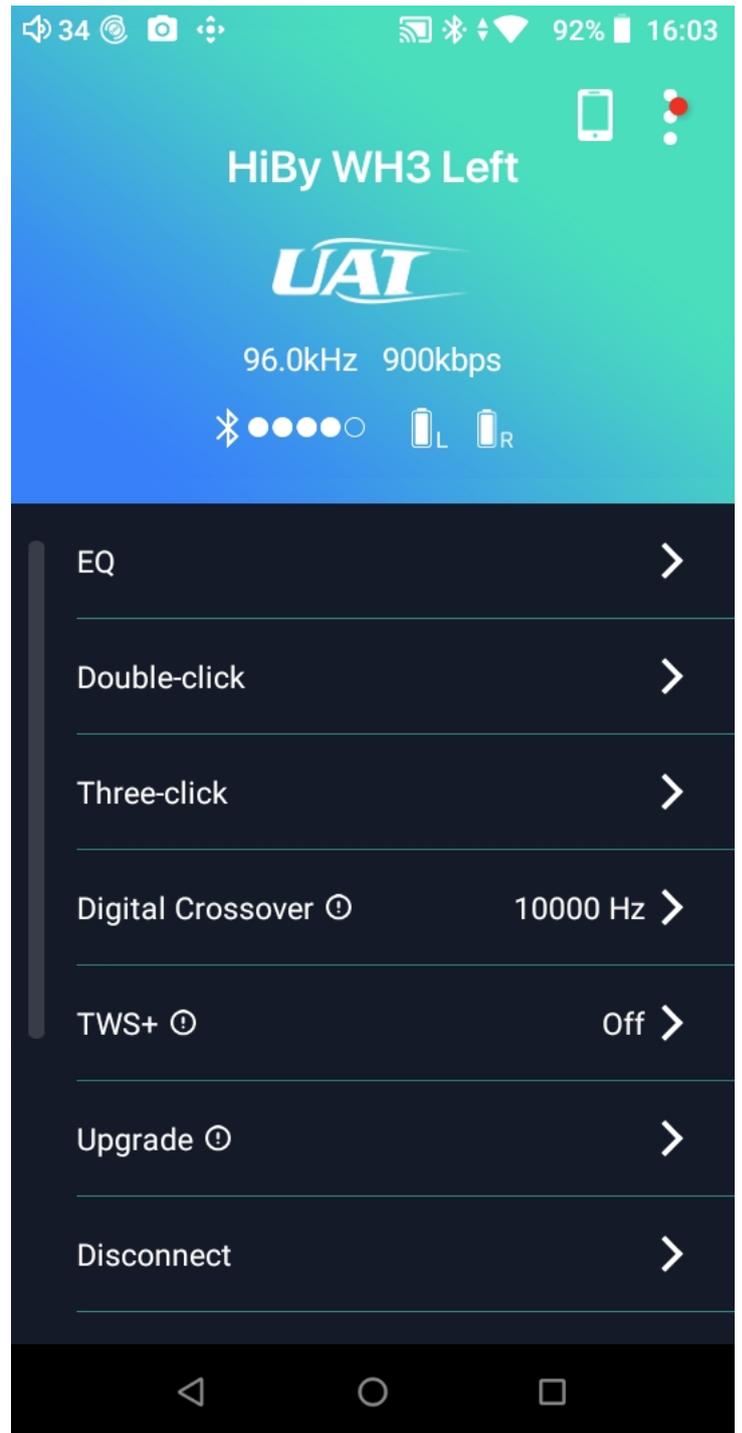
iPhoneとAndroidでは、HiBy Blueのメニューが違います。

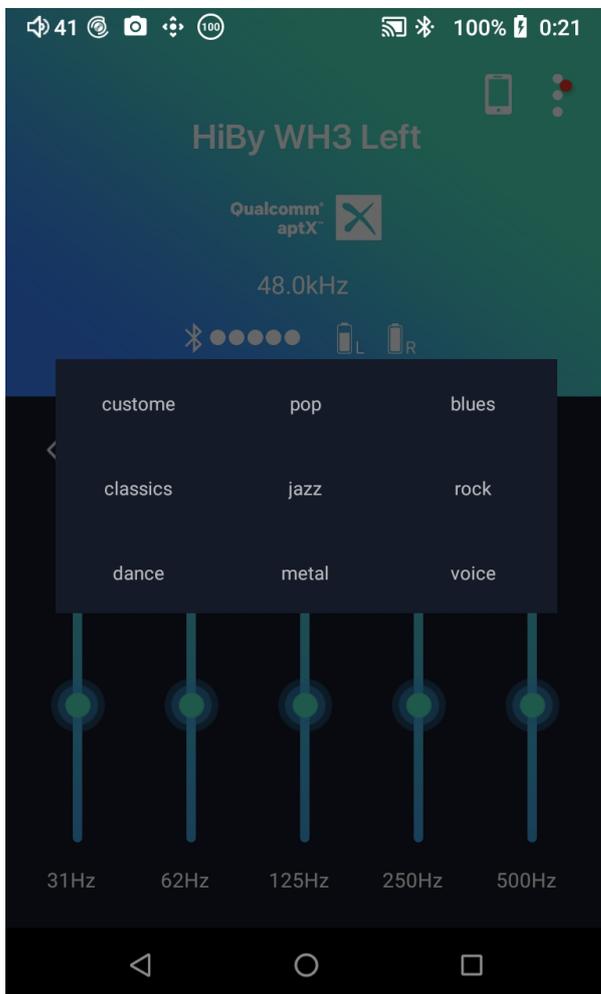
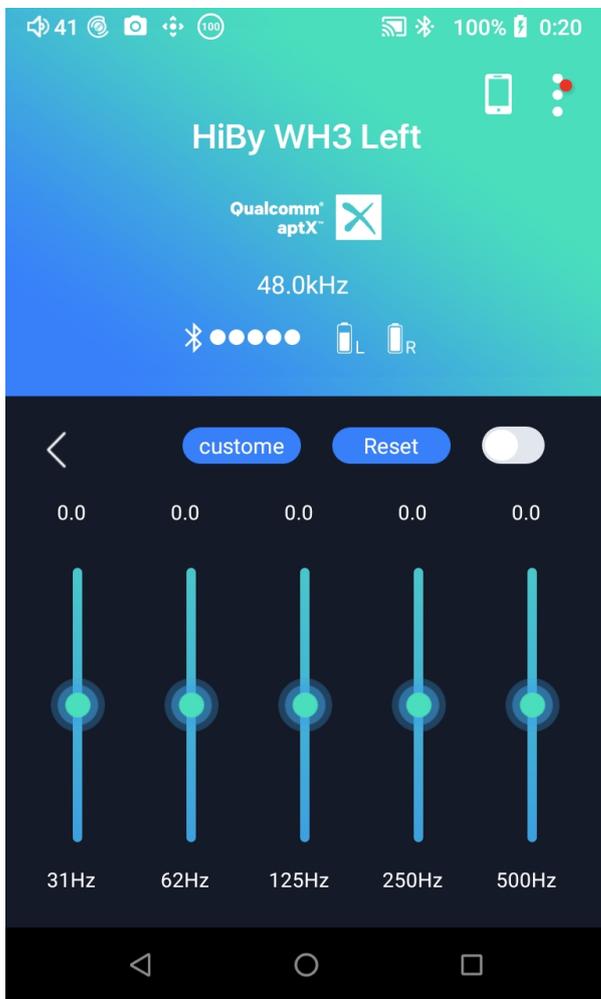
- TWS+（TWS+機能をサポートしている機器のみ対応）
- Upgrade（Androidのみの機能となります。）

iPhone



Android





## EQ

10バンドグラフィックイコライザーを使用し、音質を調節出来ます。

### custom:

カスタムEQの設定をします。

### Reset:

グラフィックイコライザーの設定をデフォルトに戻します。

右端のボタンで、グラフィックイコライザーのオン/オフを切り替えます。

customボタンをタップして、好みのイコライザー設定を選べます。

### custom:

フラットから自由に設定出来ます。

カスタムEQは、他のプリセットに変更してもEQ設定は保存されています。

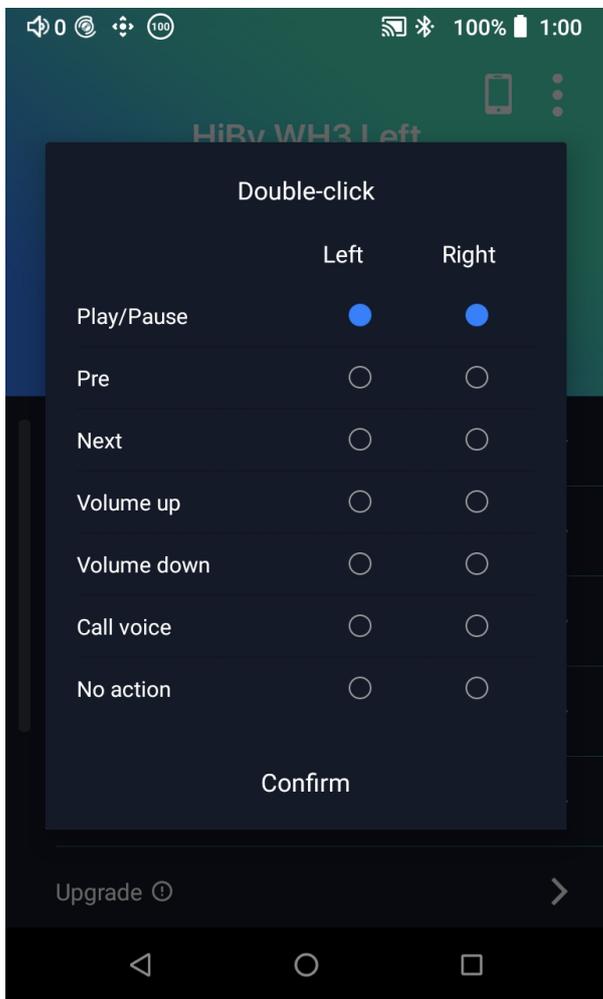
### custom以外:

プリセットされたイコライザーを使用出来ます。

また、自由に変更出来ます。

最後に使用したイコライザー設定は、WH3を充電ケースで充電、またはプレイヤーの再起動などをして、設定情報は残っています。

設定は、WH3本体に記憶されています。



## Double-click( 2回タップ)

## Three-click( 3回タップ)

WH3のタッチコントロールを左右別々で設定出来ます。

Play/Pause : 再生/一時停止

Pre : 戻る、前の曲に移動

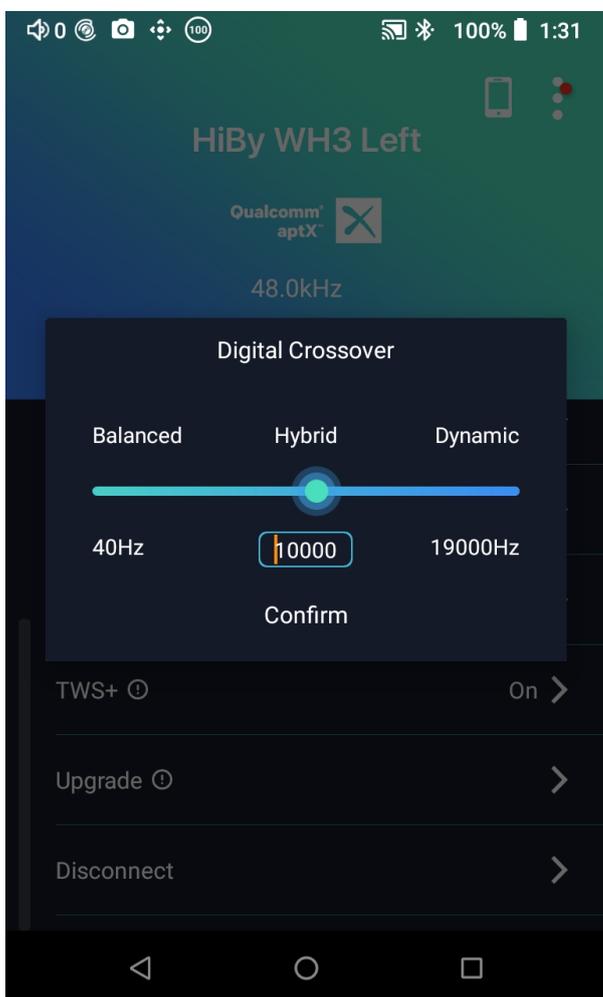
Next : 次の曲

Volume up : 音量アップ

Volume down : 音量ダウン

Call voice : かかってきた電話に出る

No action : 設定無し



## Digital Crossover

デジタルクロスオーバーの設定をします。

スライダーでクロスオーバーポイントを自由に設定出来ます。

数字を直接入力する事も出来ます。

## 3つのクロスオーバーモードの特徴

Balanced : ボーカル重視

Hybrid : 楽器重視、クリアで豊かな倍音

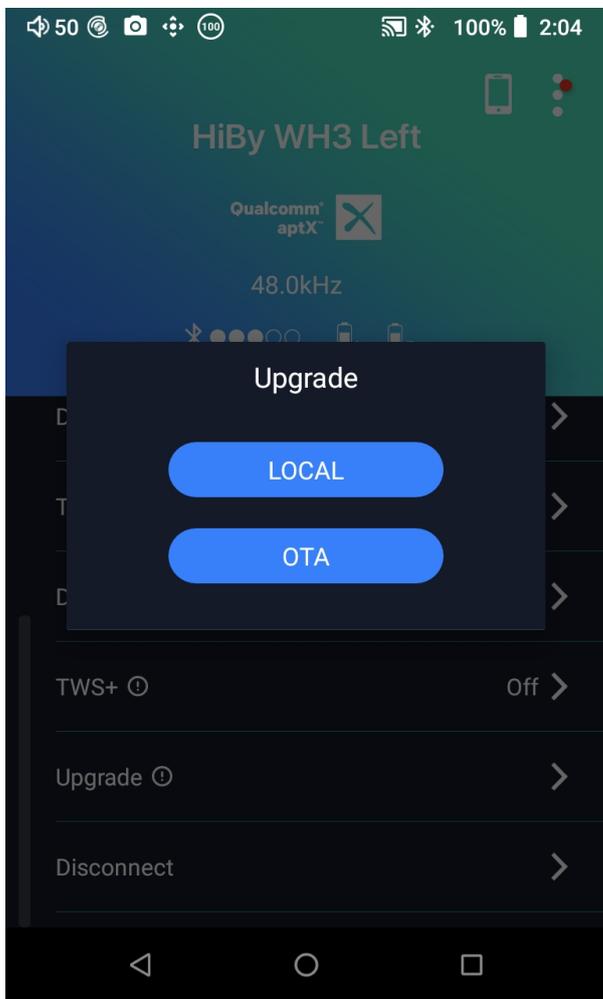
Dynamic : ドラムと楽器のインパクト重視、  
迫力の重低音

## TWS+

Snapdragon 845以降を搭載した機器でこの機能を使用出来ます。

SoC Snapdragon845以降の端末以外は必ずOFFにしてください。

OFFになっている時のみ、UAT接続が有効になります。

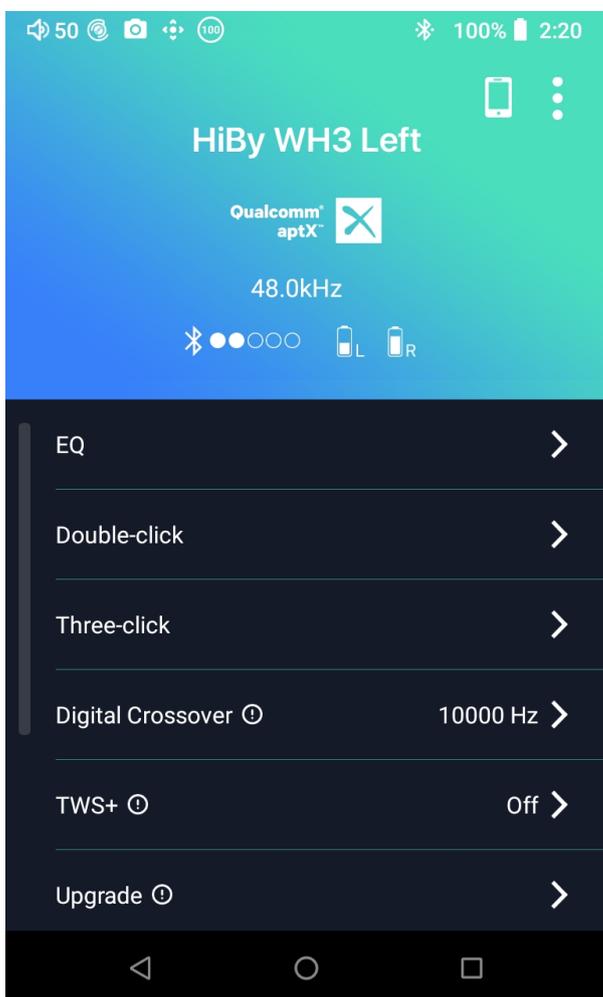


## Upgrade

WH3のファームウェアアップデートを行います。  
基本は、OTAでネットワーク経由のアップデートを行います。

## Disconnect

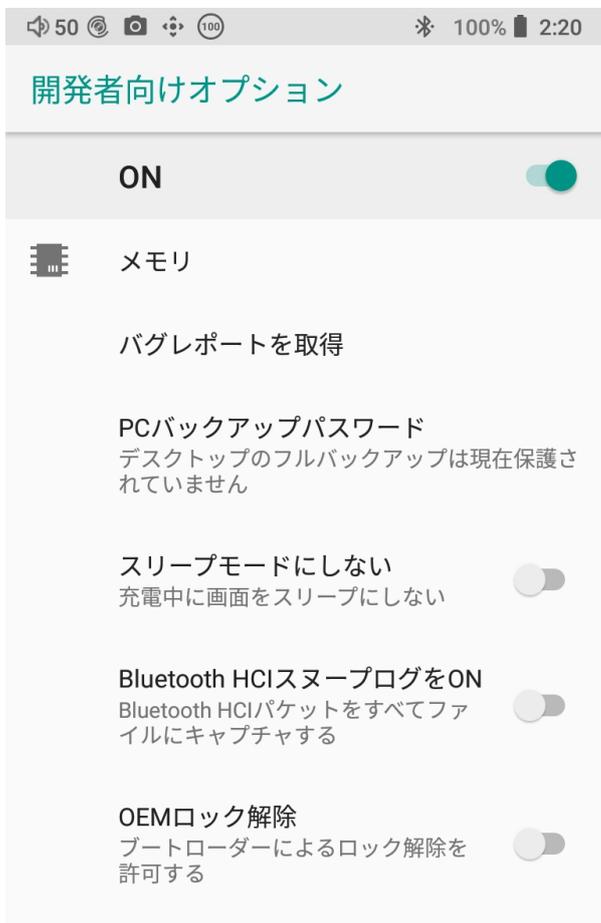
WH3とHiBy Blueアプリの接続を切断します。  
Bluetoothは切断されません。



## HiBy Blueメニュー画面の右上のデバイスマーク

マークを押すと、開発者向けオプション設定画面に移動します。

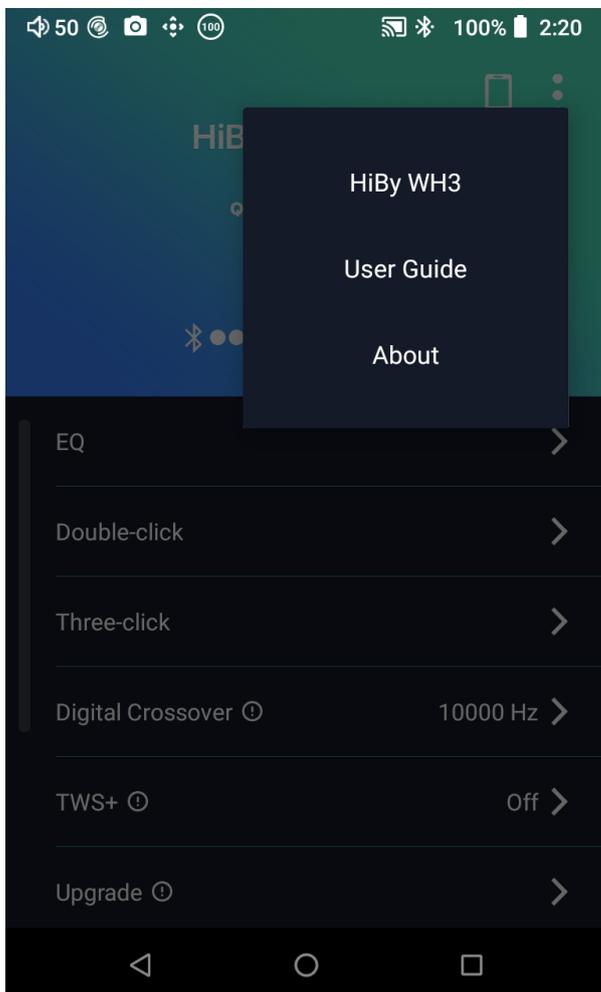
※Androidのみ



## 開発者オプション

様々な詳細の設定を行います。

Bluetoothの詳細な接続設定もこのメニューで行います。



## HiBy Blueメニュー画面の右上の…マーク

### HiBy WH3 :

WH3のファームウェアバージョン、Bluetoothアドレスを表示します。

### User Guide :

ユーザーガイドを表示します。

### About :

HiBy Blueのソフトウェアバージョンを表示します。

### ステータスインジケータ

イヤホンの状態	インジケータ表示
充電中	赤点灯
充電完了	消灯
バッテリー残量20%未満	赤でゆっくり点滅
左耳から右耳へペアリング	青ですばやく点滅
ペアリングモード	青-赤-青-赤に連続して点滅
OTA アップデート	赤と青で3回点滅

### ボイスインジケータ

イヤホンの状態	音声案内
電源オン	Rising triple tone
電源オフ	Falling triple tone
ペアリングモード	"Pairing"
ペアリング成功	"Pairing successful"
ペアリング失敗	"Pairing fail"
接続済み	"Connected"
切断	"Disconnected"
バッテリー低下	Falling triple tone
バッテリー低下による電源オフ	Falling triple tone

### 経過時間による自動動作

イヤホンの状態	動作
電源がオンで、10分間ペアリングされていない状態	シャットダウン
接続され、60秒間何も再生されない状態	スタンバイ状態になります
ペアリング済みで、接続が10分間失われた状態	シャットダウン
バッテリーケースから取り出した直後、以前接続されていたBTデバイスに10秒以上接続出来ない状態	ペアリングモードに戻ります

## イヤホンのデフォルトジェスチャーコントロール

着信	ダブルタップして電話に出ます
着信拒否	通話を拒否するには2秒間長押しします
通話終了	ダブルタップして電話を切る

### UAT

WH3は、現在主流のBluetoothコーデックだけでなく、Bluetooth経由で最大96kHzのサンプルレートでオーディオを送信できる、HiBy独自のUAT Bluetoothオーディオコーデックもサポートします。

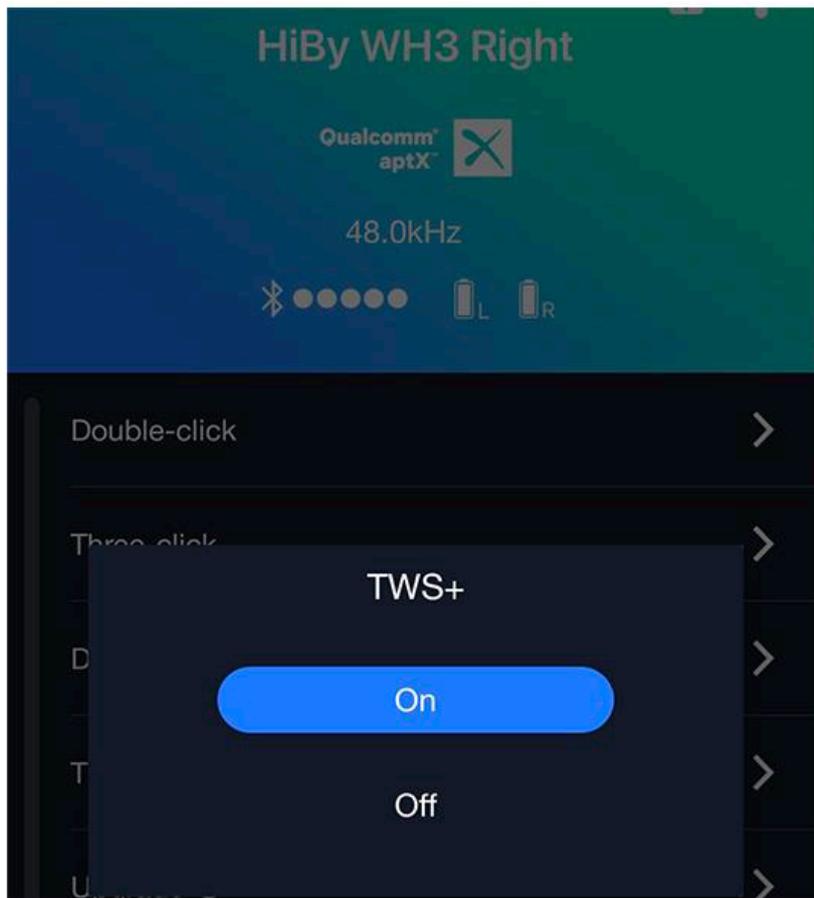
※WH3とUAT接続する為には、プレイヤー側が"UAT TWS"コーデックに対応している必要があります。

### TWS+

WH3はTWS+機能をサポートします。

これは、SoC Snapdragon845以降を搭載したデバイスでサポートされています。

SoC Snapdragon845以降の端末以外は必ずOFFにしてください。



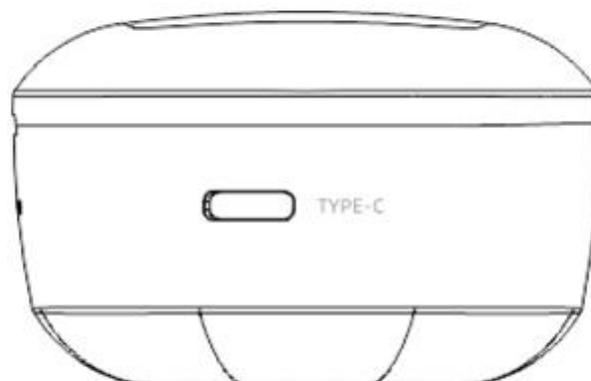
## OTAアップデート(Androidのみサポート)

- 1.イヤホンをスマートフォンに接続します。スマートフォンでHiByBlueアプリを使用し、[アップグレード]をクリックすると、データ転送インターフェイスがポップアップしてアップグレードプロセスが開始されます。
- 2.このときイヤホンの紫色のライトが点滅している間、アップグレードプロセスは自動的に続行されます。  
アップグレードプロセス中に操作をキャンセルまたは中断しないでください。
- 3.アップデートデータが左のイヤホンに送信され、次に右に送信されます。
- 4.アップデートは、Android版のHiBy Blueのみ対応しています。

## 充電

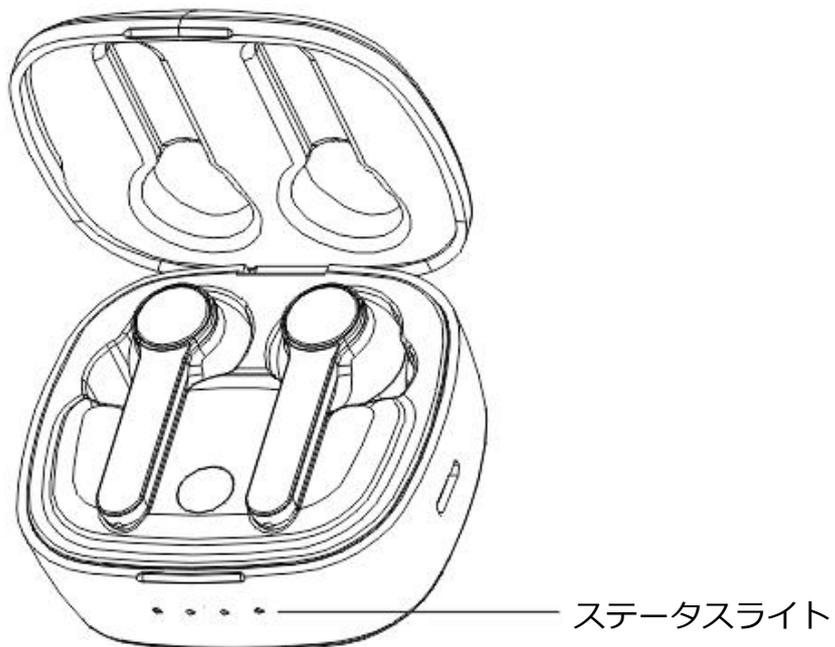
### 1.バッテリーケース

- A.タイプCケーブルを使用してイヤホンのバッテリーケースをUSB電源に接続して充電します。  
ライトは充電レベルを示し、点滅は充電を示します。  
すべてのライトが常に点灯している場合、充電は完了です。  
フル充電には約1.5時間かかります。
- B.WH3バッテリーケースはQiワイヤレス充電をサポートしています。



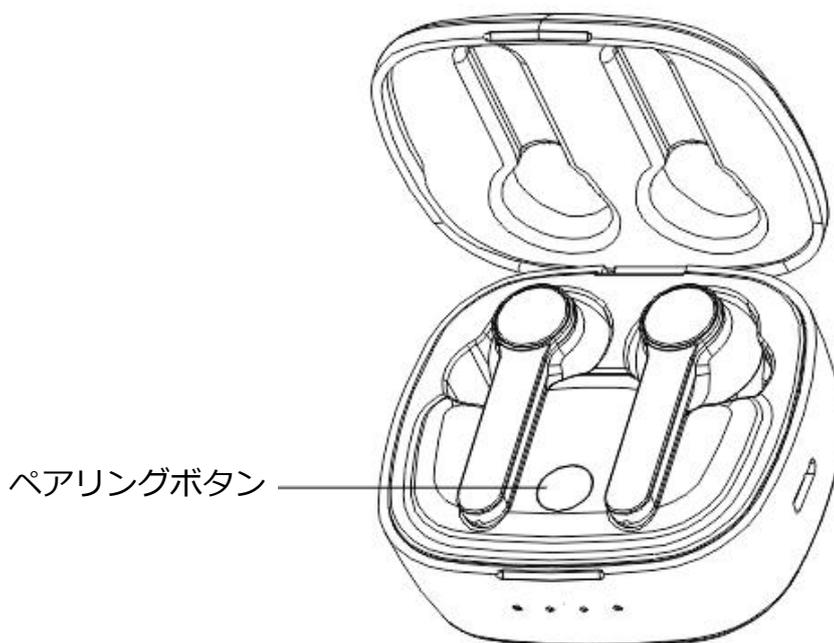
## 2.イヤピースの充電

左右のイヤホンをそれぞれのスロットに入れると、充電中は各イヤホンのステータスライトが赤く点灯し、満充電になると消灯します。  
フル充電には約1.5時間かかります。



## リセット機能

ヘッドセットが応答しないか、ペアリングが失敗した場合は、ペアリングボタンを8回タップして、ヘッドセットを再起動します。



## 注意事項

修理、分解、または水のある場所に製品を置かないでください。

長期間使用しない場合は、バッテリーの寿命を延ばすために定期的に充電する必要があります。

ヘッドホンを使用すると、外部環境の音が聞こえなくなります。

長時間の使用は避けてください。聴覚に深刻なダメージを及ぼす場合があります。

安全のため、危険な環境での使用は避けてください。

高電圧の充電器で充電すると、機械が損傷する可能性があります。

充電に適した充電器を使用してください。

## 製品サポート

HiBy製品に関するお問い合わせは、IIDAPIANOカスタマーサポートまでお願いします。

サポート お問い合わせフォーム

<https://www.iidapiano.store/contact-us>

## 製品保証についてのご案内

製造上の不備や万一の故障が発生した場合に適用されます。

ご購入時から1年間の製品保証で、取扱説明書に準じた取り扱いにもかかわらず故障が発生した場合は無料で交換もしくは修理対応致します。

**保証期間内であっても下記の事項については、保証対象外となり有償修理となりますのでご注意ください。**

- ・納品後、輸送・移動等の取扱いが適切でなかったため生じた故障・損害の場合。
- ・取扱説明書に記載の注意事項に反する取扱いによって生じた故障・損害の場合。
- ・故障、損害の原因が本製品以外の機器による場合。
- ・特異な調整方法、修理、改造をされた場合。
- ・火災、地震、水害等の天災及び虫害・塩害による故障・損害の場合。
- ・経年変化による塗装面及び金属面の自然な退色、変色。
- ・保証書にある製造年月日、お客様名等の記載の無い場合、字句を書き換えられた痕跡のある場合。
- ・保証書の無い場合、あるいはご提示頂けない場合。

## 海外購入品及びクラウドファンディングサイトにてご購入のお客様へ

### 1. 海外で購入されたお客様

お使いのHiBy製品が国際版ソフトウェアである場合、有償にて国内正規品と同一のサポートをご提供致します。

製品保証期間内での保証対応においても弊社経由にてサポートを受ける際には事務手数料を頂戴致します。

### 2. 中国国内にて購入されたお客様

お使いのHiBy製品が中国版ソフトウェアである場合、中国版ソフトウェアは国際版ソフトウェアとは仕様が異なるためサポート致しかねます。

操作や動作に関するご質問にもお答え致しかねますので、予めご了承ください。

### 3. クラウドファンディングサイトで出資されたお客様

お客様自身で直接メーカーへ出資した内容や不具合内容等をご連絡頂き、メーカーからの回答をお待ち下さい。

サポートの内容により弊社が窓口となる場合がございます。

この場合には無償にてサポート対応致します。

## 免責事項

このユーザーマニュアルは、機能の追加、または、情報の更新により、事前の予告なく変更される事があります。ご了承ください。

また、このユーザーマニュアルを無断で転載する事はご遠慮ください。

製造業者、代理店は、本製品の本来の使用目的以外の不適切な使用および操作に起因する怪我や事故を含む損害に対し、責任を負いません。

本製品を使用中にデータを消失した場合、お客様ご自身の責任となります。

弊社では一切責任を負いませんので、ご了承ください。

### WH3 製品仕様

Bluetoothチップセット	QCC 5121
ドライバー構成	1×ダイナミックドライバー 1×バランスドアーマチュアードライバー
Bluetoothバージョン	Bluetooth 5.0
Bluetooth対応コーデック	aptX/SBC/AAC/UAT TWS 最大96kHzまで対応
Bluetooth通信可能距離	10m
オペレーション	タッチ、インジケータライト、音声フィードバック、HiByBlueアプリコントロール
ステータスインジケータ	Blue/red
マイク	内蔵
バッテリー容量	WH3=45 mAh, バッテリーケース=400 mAh
連続再生時間	フル充電で5時間再生。 バッテリーケース併用でトータル24時間使用可能。
重量	イヤホン片側6g。バッテリーケース含め合計63g
付属品	USB-A to USB-Cケーブル/クリーニングツール/ イヤピースS,M,L/クイックガイド/保証書

### ステータスインジケータ

イヤホンの状態	インジケータ表示
充電中	赤点灯
充電完了	消灯
バッテリー残量20%未満	赤でゆっくり点滅
左耳から右耳へペアリング	青ですばやく点滅
ペアリングモード	青-赤-青-赤に連続して点滅
OTA アップデート	赤と青で3回点滅

### ボイスインジケータ

イヤホンの状態	音声案内
電源オン	Rising triple tone
電源オフ	Falling triple tone
ペアリングモード	"Pairing"
ペアリング成功	"Pairing successful"
ペアリング失敗	"Pairing fail"
接続済み	"Connected"
切断	"Disconnected"
バッテリー低下	Falling triple tone
バッテリー低下による電源オフ	Falling triple tone

## 経過時間による自動動作

イヤホンの状態	動作
電源がオンで、10分間ペアリングされていない状態	シャットダウン
接続され、60秒間何も再生されない状態	スタンバイ状態になります
ペアリング済みで、接続が10分間失われた状態	シャットダウン
バッテリーケースから取り出した直後、以前接続されていたBTデバイスに10秒以上接続出来ない状態	ペアリングモードに戻ります

## イヤホンのデフォルトジェスチャーコントロール

着信	ダブルタップして電話に出ます
着信拒否	通話を拒否するには2秒間長押しします
通話終了	ダブルタップして電話を切る

## UAT

WH3は、現在主流のBluetoothコーデックだけでなく、Bluetooth経由で最大96kHzのサンプルレートでオーディオを送信できる、HiBy独自のUAT Bluetoothオーディオコーデックもサポートします。

※WH3とUAT接続する為には、プレイヤー側が"UAT TWS"コーデックに対応している事が必要です。

## TWS+

WH3はTWS+機能をサポートします。

これは、SoC Snapdragon845以降を搭載したデバイスでサポートされています。